

支援グループ(LINE)の誕生と、トイレ建設支援プロジェクトの達成

これまでのシーエスアールスクエアの支援は、個人が中心で、ほとんどのプロジェクトは、その方々からの個人的な寄付金などの支援で進めてきました。しかし、このたび「CSRスクエア熱量MAX隊(LINE-Group)」という支援グループが誕生しました。今年の1月17日に、新宿で開催された講演会に参加して下さった「真鍋秀則様、徳永真様」さらに、その呼びかけで加わって下さった「中込志津子様」などが、6月下旬から参加を呼びかけて下さり、北は、北海道礼文島から、南は、福岡県古賀市にお住まいの方まで現在合計32名。もちろん、全員が会員になって下さっております。



支援金が集まることは、当然嬉しいことですが、それ以上に、同じ夢を追いかけ、同じ「志」を持つ方がつながっていくことの素晴らしさと有難さを噛みしめております。9月11日(土)の江戸川区立鹿骨東小学校での講演会で、多くの方々とお目にかかれるはずでしたが、「コロナウィルスによる緊急事態宣言発令」のために実現できず、一ヶ月後の10月16日(土)、同じく江戸川区立平井南小学校での講演会には、11人の会員の方々が参加して下さり、その中には、会員にもかかわらず、初対面の方が5人もおられました。小学校の会議室をお借りして、短いミーティングを開き、その後、一緒に食事をしながらの懇談は、とても貴重で有意義な時間でした。

このライングループには、会員の方であれば、どなたでも参加できますので、事務局へご連絡をいただければ、LineのQRコードなどをお送りできると思います。なお、このグループでは、定期的に、様々なイベントも企画し開催されております。是非、ご参加ください。

もちろん、このライングループの「志」の一つは、東南アジアの山岳少数民族の教育環境に恵まれない貧しい子どもたちを支援することが、その中心です。

グループ誕生のすぐあとは、ベトナム中部の山奥の小学校などの、衛生的で安全な飲料水確保のための井戸掘り支援が、最初の目的でした。しかし、コロナウィルスの蔓延で、9月や10月は、大きな都市でのロックダウンが続き、提案書作成のための、中部クアン・ナム省の現地からの井戸支援の詳しい資料などが、届かない状態でした。それは、現地の担当者が、現地行政の赤十字局の責任者であり、彼は、コロナウィルス蔓延防止対策の直接の担当者であり、その仕事の忙しさは、過去に例がないほどだったからです。

そこで、このグループでの支援は、急遽、北部トゥエン・クアン省、ラム・ビン郡、ヒエン・モー社、フック・イエン小学校(昨年、校舎の全面改築と小規模水力発電所の設置により電気を届けることができた学校と同じ村にある本校)のトイレ建設支援に切り替えました。

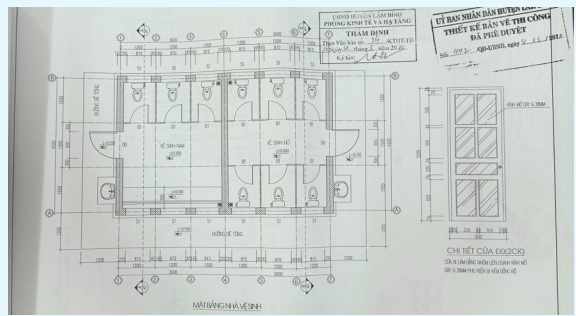
それは、一昨年、日本から18人で訪問し、ミニ運動会と文化交流をした学校ですが、120人の児童と15人の先生方の学校に、女子トイレの便器が二つ、男子は一つしかないことが分かったからです。子どもたちは、休み時間に列を作って並びますが、この数で間に合うはずがありません。男子は、そのあたりで。女子は、連れだって、近くの茂みの裏へ、それもできず、腹痛を訴える子どもも多いのです。



小さく狭く暗い、現在のトイレ

そのトイレ建設支援を正式にライングループに提案したのが、10月16日(土)でした。提案は、女子トイレが便器6つ、男子トイレは3つと雨樋式小便器の衛生的で立派なトイレです。(昨年建設したトイレと同じ規格です。)建設支援予算は、40万円。(この金額は、建設費全額ではなく、不足分は、現地行政が負担する約束です。)10日間で約10万円、20日間で、約30万円。しかし、それから、なかなか進みませんでした。しかし、11月15日(月)、なんと、一ヶ月で目標額の40万円を達成できたのです。

12月に契約書を取り交わし、1月着工、遅くとも5月には完成予定です。渡航のためのフライトが自由になれば、寄付して下さった方々みんなで訪問し、それぞれの方々のお名前が入った「銘板」を取り付けて来ようと計画しています。



完成予定の新しく、明るく、衛生的なトイレ

社会主義国とのオンライン交流の難しさの中で

ご存知のとおり、ベトナムやラオスは、社会主義国です。これまで、何度か、インターネット回線を使って、現地の中学生や高校生とのオンライン交流を模索してきました。しかし、正式に取り組もうとすれば、「現地の外務省・教育訓練省・通信省などの許可がなければできない。」ということでした。しかし、今回、ベトナム北部トゥエン・クアン省、ラム・ビン郡、ラン・カン中学校の生徒12人と、神奈川県鎌倉学園の高校生12人とのオンライン(Zoom)交流が実現しました。30分ほどの全体会、その後、グループごとに分かれて、約45分、そして、再度15分の共有の時間の合計90分。トラブルは何もなく、成功裏に終わることができました。



5月頃から準備をはじめ、8月のテスト通信は、現地のインターネット回線の状態が悪く、ほとんどつながりませんでした。その結果も踏まえ、10月28日(木)の実施のためには、インターネット回線の状態が悪い場合には、すぐにスマートフォン(電話回線)に切り替えることや、ハノイ大学の日本語科で学び、卒業したばかりの4人の方々に通訳をお願いするなど、準備を進めてきました。どうして、これほど上手くできたのかは、理由は不明ですが、現地行政(ラム・ビン郡人民委員会)との信頼関係が強くなっていったことや、現地の中学校の校長先生が、知り合いであることなど、良い条件が重なったためと考えられます。

理事長の中学校時代からの友人で、東京都港区で、タイやベトナムの大学生などとやりとりをしており、会員でもある方も、「よく時間通りに、予定通りにできたね。素晴らしいことだよ。」と、絶賛でした。第二回目は、12月下旬の予定です。昔、海外の「友達の条件は、心が通じ合うこと」と、話していた子どもがおりました。今回の取り組みでも、そうなれるよう計画を綿密に進めていきたいと考えています。

大型テレビ「Sony Bravia」43インチ、6台の寄贈 トゥエン・クアン省、ラム・ビン郡の幼稚園5園と小学校1校へ



フック・ソン村の幼稚園 2園



ホン・クアン村の幼稚園 2園



ミン・クアン村の幼稚園



ミン・クアン小学校

今年1月にベトナム北部、トゥエン・クアン省、ラム・ビン郡の小中学校3校に、大型テレビ3台を寄贈して下さっていた東京のタレント「時東あみさん」ですが、今年度は、11月初めに同じラム・ビン郡ではありますが、昨年まで、南のチエム・ホア郡の所属でしたが、新たに、ラム・ビン郡に編入された、本当に貧しい村である「フック・ソン村とミン・クアン村」さらに、「ホン・クアン村」の幼稚園5園と小学校1校に合計6台の「ソニー製、大型テレビ・ブラビア」を寄贈いただきました。

今回のバナー(横看板)右端には、イラストではなく、「あみさんの写真」が使われています。この大きな支援の一部には、「あみさん」が新しい靴を数百足提供いただき、東京や福島市・飯坂町の「常泉寺」で、ボランティアで販売された靴やシューズの収益金が多く含まれています。

現地の幼稚園の先生方からは、「これからは、雨の日など、屋内で、ドラエモンなどの日本のアニメやテレビ番組なども見せながら、子どもたちの『夢と希望』を育てます。ありがたいです。」と感謝の言葉が届いています。

出前授業・講演会の実施と予定（コロナ禍の中で）

No.	月日	曜	時刻	学校名・団体名	学年	生徒数	教科等	参加者
1	4月8日	木	18:00	大阪市、Earth Friendship Festival チャリティ講演会			講演会	35
2	7月12日	月	13:30	福島市立吾妻中学校PTA講演会			講演会	60
3	7月30日	金	16:00	神奈川県鎌倉学園ベトナム学習会（Zoom）	高1	7	学習会	5
4	8月3日	火	17:00	神奈川県鎌倉学園ベトナム学習会（Zoom）	高1	7	学習会	5
5	8月7日	土	20:00	CSRスクエア熱量Max隊講演会（Zoom）			講演会	15
6	8月21日	土	13:00	開発教育 「SDGs教材づくり実践セミナーin東北&沖縄（Zoom）」			発表	45
7	9月11日	土	10:25	東京都江戸川区立鹿骨東小学校 （保護者：Microsoft-Teams）	小6	64	講演会	50
8	9月22日	水	13:30	福島県いわき市立平第三小学校	小6	84	講演会	5
9	10月16日	土	8:45	東京都江戸川区立平井南小学校（下学年） （保護者：Microsoft-Teams）	小1～3	120	講演会	90
10	10月16日	土	10:05	東京都江戸川区立平井南小学校（上学年） （保護者：Microsoft-Teams）	小4～6	90	講演会	62
11	10月21日	木	13:30	東京都立富士高等学校附属中学校	中3	120	講演会	5
12	10月29日	金	13:15	長野県学校法人茂来学園大日向小学校 （保護者：Zoom）	小1～中2	137	講演会	32
以下は、11/20現在で申し込みのある学校・団体等								
13	11月26日	金	13:35	東京都町田市立南大谷小学校	小6	119	講演会	5
14	12月12日	日	15:00	大阪市、ハビット・チェンジ・アカデミー講演会			講演会	140
15	12月15日	水	14:00	滋賀県立大学人間文化学部生活デザイン学科	大2・3	34	講演会	2
16	1月15日	土	9:10	東京都板橋区立志村第二中学校	中1	87	講演会	5
17	1月19日	水	10:30	福島県、国見町立国見小学校	小6	59	講演会	5
18	2月2日	水	13:30	福島県、いわき市立小名浜第二中学校	中2	183	講演会	10

合計 1,111 576



今年度前期も、コロナ禍による影響で、数少ない出前授業・講演会の実施でしたが、その中で、記念すべき訪問は、10月29日（金）の長野県の佐久穂町の学校法人茂来学園大日向小学校の訪問と講演会が実現したことです。呼んでくださったのは、理事長が、10年前に小学校を退職して東京に出て、初めて出前授業を実施できた、元大田区立入新井第四小学校におられた「佐藤麻里子先生」です。久しぶりの再開に嬉しさが伝わってきました。

大日向小学校は、「イェナプラン」の実践校として、教育関係者には、全国的に名前が知れ渡っている学校です。「子どもたちが、自分で学習計画を立てて、自分たちで学ぶ。」国内では、数少ない実践を進める学校です。今年になって、初めて広島県・福山市に公立学校で、同様の取組みがスタートしていますが、学校教育関係の法律の壁もあり、課題も多いようです。

1年生から6年生まで120人と、中学生17人が、熱心に聞いてくれました。折しも、ハロウィーンの子供の季節、魔法の帽子を被っての講演は、初めての体験でした。感想を述べる子ども次々と現れ、貴重な体験でした。

2021年4月～2021年9月の正会員、特別寄付者名（敬称略）

◆正会員◆

北海道	柿崎 幸至	東京都	河内 和宏
同	山本 禎	同	数井 克幸
宮城県	菊田榮四郎	同	木島 良三
同	佐藤 緑	同	小竹 耕平
同	佐藤美奈子	同	小牧 雅美
栃木県	片瀬 英彰	同	佐藤麻里子
同	田崎 真	同	谷内 俊文
埼玉県	太田 光紀	同	Danielle Flath
同	加藤 地次	同	葛木 淳二
同	須賀 良彦	同	徳永佐智代
同	宮本 宗武	同	徳永 真
千葉県	石井 克則	同	富塚由美子
同	石塚 勝巳	同	南雲 利明
同	太田 利彦	同	平沼 京子
同	小林 弘英	同	真鍋 秀則
同	中込志津子	同	柳田 邦男
同	藤原 勝子	同	柳 裕之
神奈川県	楫 富久也	同	匿名希望7名
同	川原 淳	静岡県	大石 孝裕
同	小林みゆき	岐阜県	若尾 守康
同	齋藤 修一	愛知県	牧原 東吾
同	佐藤 純子	大阪府	角谷 智志
同	佐藤 洋平	同	笠嶋 彩子
同	清水 昌也	同	田中 宏和
同	田中 恵子	同	野口 貴裕
同	田中 正幸	同	匿名希望1名
同	玉田 勝司	三重県	村上 晴紀
同	中山 敏夫	兵庫県	石原佳代子
同	新村 純一	同	長谷川 諒
同	比留川 学	同	桧垣 拓司
同	本城 達也	広島県	今井 清香
同	松下 伸広	福岡県	坂本 武典
同	匿名希望2名	同	松本 牧子
東京都	厚地 美知	福島県	安斎 純子
同	伊勢 英子	同	伊東 廣樹
同	梅津多美子	同	伊藤 稔
同	江川 哲子	同	上野 富男
同	大西真由美	同	小平 一夫
同	置鮎早智枝	同	折笠 哲也

◆寄付者◆

北海道	柿崎 幸至
同	土井 寿
栃木県	柳 文男
千葉県	稲木きよ子
東京都	伊勢 英子
同	柳田 邦男
同	匿名希望2名
神奈川県	川原 淳
同	鎌倉 学園
新潟県	Mai Xuan Canh
静岡県	大石 孝裕
大阪府	E F F
同	瀧井特殊印刷
奈良県	尾崎 杏奈
三重県	村上 晴紀
兵庫県	石原佳代子
島根県	高瀬 正博
福島県	新井よしみ
同	内田 安子
同	岡崎 忠昭
同	大須賀祐香
同	加藤 澄子
同	菅野八百子
同	穴戸 仙助
同	鈴木キミ子
同	鈴木 教弘
同	中野 郁弥
同	中野 美弥
同	西坂 勲
同	古内 利勝
同	吉川 哲也

(以上 31人)

◆法人会員◆

山形県	(株)ベ ス ト
大阪府	(株)つきまくり
同	(株)松原工務店
福島県	(株)春 光 園
同	常 泉 寺

(以上 4社・1団体)



NPO法人 シーエスアールスクエア（CSR²）（輝く学校広場）
Challenge for School Revival & Corporate Social Responsibility

〒960-8136 福島県福島市八島町6-29 TEL 090-2604-4226 FAX 024-533-2612

(ホームページ)https://csr2.or.jp/

(facebook)https://www.facebook.com/Kagayakugakkou

E-mail:shishido.csr2@gmail.com